

# 「令和 2 年度 四国地方整備局 管内技術・業務研究発表会」について（報告）

企画部 企画課

「令和 2 年度 四国地方整備局管内技術業務研究発表会」を 8 月 4 日、5 日の 2 日間、高松サンポート合同庁舎にて開催しました。

今年度の開催にあたっては、新型コロナウイルス感染防止の観点から「3 密」対策を踏まえた最小規模・短時間での開催方針とし、プログラムの短縮とともに従来、現地聴講としていた一般聴講を 3 か所の発表会場を同時ライブ配信によるオンライン聴講へシフトした新しい試みを行いました。

開会にあたり、丹羽局長から「発表会は日頃の調査・研究を通じて培ってきた成果を発表し、活発な意見交換を通して、技術力の向上や行政への反映を行うことができる機会であるとともに、発表者の方には通常業務の多忙の中、更には令和 2 年 7 月豪雨のテックフォースに派遣されていた方もおり、限られた時間で準備をされ大変だったと思います。本日は、その努力の成果を存分に發揮して頂けるものと期待しています。」との挨拶がありました。

発表会では、イノベーション部門、アカウンタビリティ部門、一般部門の 63 題の発表（※投稿数は外部機関を含め 64 題）について、2 日間で延べ約 560 名（会場 160 名、Web 400 名）の聴講者のもと、発表と活発な質疑が行われました。発表会は 2 日目プログラム終了後、池田次長からの閉会挨拶で締めくくりました。

優秀論文については、その後開催した審査委員会において外部機関を含む 19 課題が選定されました。

最後に、業務多忙の中、開催にご協力いただいた関係者の皆様にお礼を申し上げ開催報告に代えさせていただきます。



丹羽局長 開会挨拶



池田次長 閉会挨拶



第 1 会場の様子





第2会場の様子



第3会場の様子

## 令和2年度 四国地方整備局管内技術・業務研究発表会 優秀論文

部門別・発表順

部門	題名	所属	役職	氏名
一般	自動車専用道路対面通行区間における正面衝突事故防止対策の効果と課題について	四国地方整備局 土佐国道事務所管理第一課	係長	黒石 和俊
一般	流量を介さない水位予測について	四国地方整備局 徳島河川国道事務所河川調査課	技官	古屋 健登
一般	ダム流下時におけるより有効な情報提供の取り組みについて	四国地方整備局 肱川ダム統合管理事務所管理課	技官	久保 大樹
一般	正木ダムにおけるICT活用事例	徳島県西部総合県民局県土整備部<三好>道路担当	主事	松島 輝将
一般	空中物理探査を用いた地質リスクに関する取り組み	四国地方整備局 中村河川国道事務所調査課	技官	山本 裕規
一般	肱川阿藏箇所での牽引式電気探査を用いた堤防の浸透に対する弱部抽出事例	四国地方整備局 大洲河川国道事務所工務第一課	技官	田内 敬祐
一般	大規模災害を見据えた設備対策	独立行政法人水資源機構 旧吉野川河口堰管理所施設管理グループ	電気通信 設備担当	岡田 裕也
一般	中宝永町における民間事業の進捗に合わせた交差点改良の実施	四国地方整備局 土佐国道事務所管理第二課	技官	半田 佳奈
一般	四国地方整備局における人材育成・採用活動、広報活動に係る報告	四国地方整備局 企画部企画課	事務官	細川 真由
一般	長期的なイメージを見据えた 徳島小松島港中期構想の策定	四国地方整備局 小松島港湾・空港整備事務所企画調整課	係長	米原 秀将
一般	鋼橋塗装の維持管理手法検討	四国地方整備局 四国技術事務所維持管理技術課	係長	原田 孝
一般	物部川深渕床止め修繕における魚ののぼりやすい魚道の改良について	四国地方整備局 高知河川国道事務所河川管理課	技官	池野 裕貴
一般	我が家をお引っ越し!新莊川橋耐震補強に伴うイドミズハゼの保全対策について	四国地方整備局 土佐国道事務所道路保全課	技官	穴山 光太
一般	横瀬川ダムにおける試験湛水報告	四国地方整備局 渡川ダム統合管理事務所管理課	技官	星川 萌津美
イノベーション	松山外環状道路インター東線における3次元情報活用モデル事業の取り組み	四国地方整備局 松山河川国道事務所工務第二課	技官	守田 銀二
イノベーション	人工知能(AI)を用いたトンネル地山判定手法導入による効果と今後の展開	四国地方整備局 高知河川国道事務所工務課	技官	落合 政志
イノベーション	港湾施設の点検診断における点検ロボットの実用性検討について	四国地方整備局 高松港湾空港技術調査事務所 技術開発課	技官	中澤 祐飛
アカウンタビリティ	避難のための水害広報の戦略的実践	四国地方整備局 河川部水災害予報センター	係長	中村 忠司
アカウンタビリティ	野根安倉道路新規事業化(直轄権限代行)について	四国地方整備局 土佐国道事務所調査課	技官	西内 佑輝大